

令和 4 年度 益田市介護労働実態調査について (案)

調査名 令和 4 年 益田市介護労働実態調査

調査対象期日 令和 4 年 9 月 1 日

調査時期 令和 4 年 9 月～10 月

調査対象 市内介護サービス事業所 (87 事業所) 及び従業者 (約 1,350 人)

| サービス種別 | 事業所数 |
|-----------------------------|------|
| 訪問介護 | 13 |
| 訪問入浴介護 | 1 |
| 通所介護 | 11 |
| 通所リハビリテーション | 3 |
| 短期入所生活介護 (ユニット型のみ) | 3 |
| 特定施設入居者生活介護 | 6 |
| 介護老人福祉施設 | 5 |
| 介護老人保健施設 | 1 |
| 介護医療院 | 1 |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1 |
| 地域密着型通所介護 (通所介護基準緩和型サービス含む) | 18 |
| 認知症対応型通所介護 | 1 |
| 小規模多機能型居宅介護 | 5 |
| 看護小規模多機能型居宅介護 | 1 |
| 認知症対応型共同生活介護 | 14 |
| 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 1 |
| 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 2 |
| 合 計 | 87 |

※居宅介護支援、居宅療養管理指導、福祉用具購入・貸与、訪問看護、訪問リハビリテーション、短期入所生活介護 (ユニット型以外)、短期療養生活介護を除く。

調査方法 紙媒体による調査票の配布・回収またはWEB回答 (予定)

調査項目 別添調査票のとおり
(事業者向けと従業者向けの 2 種類の調査)

益田市への提出〆切
令和4年10月31日（月）

令和4年度

益田市介護労働実態調査(案)

【事業者向け】

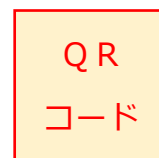


令和4年9月

益田市福祉環境部高齢者福祉課

回答するにあたってお読みください

1. この調査は、施設・サービス事業所の施設長・管理者を対象とした調査です。
2. この調査票における職員の定義は次のとおりです。
 - 「介護職員」とは、各事業所・施設が、人員基準等に基づき配置する全ての介護職員（訪問介護員を含む）で、勤務時間の長短・他職種との兼務の有無は問わず、直接介護を行い賃金の支払いを受けている者を指します。
 - 「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による労働者を指します。
 - 「非正規職員」とは、正規職員以外の労働者を指します。
 - 「非正規職員」の「常勤労働者」とは、事業所の定める正規職員の所定労働時間と同じあるいはそれ以上時間を勤務する者を指し、「短時間労働者」は1日の所定労働時間、または、1週の所定労働時間が常勤労働者より少ない者（いわゆる登録ヘルパーも含む）を指します。
3. ご回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。
4. ご回答はいずれも、**令和4年9月1日時点**の状況でお答えください。
5. 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いする設問があります。その場合は、説明文、矢印等に従ってお答えください。
6. 選択する数については、「1つ選択」または「あてはまるものすべて選択」等の案内がありますので設問ごとの案内に従ってお答えください。
7. 選択肢の「その他」を選択した場合は具体的な内容を枠内にご記入ください。
(文字数の指定がない場合は、30字以内でご記入ください。)
8. この調査は、Web回答も可能です。内容はいずれも同じです。
Web回答を希望される場合は、次のいずれかで回答ページにお進みください。
 - ・ **お手持ちのスマートフォン・パソコンに下記URLを入力**
<https://www.city.tsumagi.lg.jp/>
 - ・ **スマートフォンからQRコードを読み取り**
 - ・ **益田市高齢者福祉課ホームページからアクセス**
9. この調査についてのご質問は下記までお願いします。



〒698-8650 益田市常盤町1番1号 益田市福祉環境部高齢者福祉課 事業者指導係
TEL : 31-0218 FAX : 24-0181

1 貴事業所の概要についてお伺いします。

問1 貴事業所の運営法人の種類は次のうちどれですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 民間企業 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. NPO（特定非営利活動法人）
5. その他（ ）

問2 貴事業所で実施する介護保険の指定介護サービス事業はどれですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 通所リハビリテーション 4. (地域密着型) 通所介護、通所型サービス 5. 認知症対応型通所介護 6. (看護) 小規模多機能型居宅介護
7. 認知症対応型共同生活介護 8. (地域密着型) 特定 9. (地域密着型) 特養、老健、介護医療院、ショートステイ 10. 定期巡回サービス

問3 貴事業所の職種、就業形態別就労人数をご記入ください。

| 職種 | 正規職員 | | 非正規職員 | | | |
|--------|------|---|-------|---|-------|--------|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 勤務形態 | |
| | | | | | 常勤労働者 | 短時間労働者 |
| 介護職員 | | | | | | |
| 介護職員以外 | | | | | | |

2 貴事業所の運営・雇用管理の状況についてお伺いします。

問4 貴事業所における従業員の過不足感についてお答えください。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 大いに不足している 2. 不足している 3. やや不足している → 問5へ
4. 適当 5. 過剰 → 問6へ

問5-1 問4で「大いに不足している」「不足している」「やや不足している」と回答された方にお尋ねします。その要因は何だと思われますか。

最もあてはまるもの1つに○をしてください。

1. 採用が困難なため 2. 離職率が高い（定着率が低い）ため
3. 事業拡大により必要人数が増大したため
4. その他（ ）

問5-2 問4で「大いに不足している」「不足している」「やや不足している」と回答された方にお尋ねします。現状からみて安定的なケア及び運営のために追加で配置したい人数をご記入ください。

()人

問6 貴事業所の従業員について、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの採用者数をご記入ください。

| 職種 | 正規職員 | 非正規職員 | |
|--------|------|-------|--------|
| | | 常勤労働者 | 短時間労働者 |
| 介護職員 | | | |
| 介護職員以外 | | | |

問7 貴事業所の従業員について、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの離職者数及びその離職者の勤続年数をご記入ください。

| 職種 | 正規職員 | | | 非正規職員 | | |
|--------|------|--------------|------|-------|--------------|------|
| | 1年未満 | 1年以上 3年未満 | 3年以上 | 1年未満 | 1年以上 3年未満 | 3年以上 |
| 介護職員 | | | | | | |
| 介護職員以外 | | | | | | |

問8 貴事業所における人件費の占める割合は次のうちどれですか。
あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 30%未満
2. 30%以上～60%未満
3. 60%以上～80%未満
4. 80%以上

問9 貴事業所の収支状況についてお答えください。
あてはまるもの1つに○をしてください。

問9-1 貴事業所における1年前の同時期と比較した現在の収支状況のうちあてはまるものはどれですか。

1. 増収
2. 増減なし
3. 減収

問9-2 貴事業所における今後の収支見込みについてお答えください。

1. 増収
2. 増減なし
3. 減収

問10 貴事業所において、経営効率化のために実施した方策は次のうちどれですか。
あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 実施していない
2. サービス事業の種類を増やした
3. 保険外サービスを増やした
4. 営業地域を拡張した
5. 営業地域を縮小した
6. 人件費総額を圧縮した
7. 利用者を要介護度の高い者に絞り込んだ
8. 予防給付サービス事業を実施しない
9. 新規に夜間対応を始めた
10. 一部の指定介護サービス事業を廃止（休止）した
11. その他（ ）

3 貴事業所の教育・研修実施状況についてお伺いします。

問11 貴事業所における教育・研修の取組で実施しているものについてお答えください。
あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 教育・研修の計画策定
2. 先輩職員による指導
3. 上司による定期個別面談
4. 職場内研修会・勉強会
5. 外部研修会・勉強会への派遣
6. 職員の腰痛予防対策
7. 安全対策（事故時の応急措置等）
8. 虐待防止・人権問題
9. その他（)
10. いずれも行っていない

問12 貴事業所の教育・研修の取組の状況についてお答えください。
あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 大いに充実している
2. 充実している
3. やや不足している
4. 不足している

4 貴事業所の人材確保策についてお伺いします。

問13 貴事業所における人材確保の状況についてお答えください。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 困難である
2. やや困難である → 問14へ
3. あまり困難ではない
4. 全く困難ではない → 問15へ

問14 問13で「困難である」、「やや困難である」と答えた方にお尋ねします。
人材確保が困難な要因についてお答えください。あてはまるものすべて○をしてください。

1. 同業他社との人材獲得競争が激しい
2. 他産業に比べて労働条件が良くない
3. 景気が良いため介護業界へ人材が集まらない
4. わからない
5. その他（)

問15 貴事業所における離職の要因は主に何だと考えますか。
あてはまるものすべて○をしてください。

1. 賃金水準に満足できない
2. 職場での職員間の人間関係
3. 労働時間、休日等の条件に満足できない
4. 職場の方針と自分の考えが合わない
5. 体力的についていけない等の健康問題
6. 家庭の事情や個人的な事情
7. 自分がやりたい仕事ではない
8. 利用者や利用者家族との人間関係
9. その他（)

問16 貴事業所において取り組んでいる人材確保策についてお答えください。取り組んでいるものに○をして、その効果についてお答えください。

| 人材確保策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|--------------------------------|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| PR等、事業所の情報発信を行っている | | | | |
| インターンシップを導入している | | | | |
| 学校等教育機関を訪問し求人活動を行っている | | | | |
| 教育・研修計画を立てて内部・外部研修に積極的に参加させている | | | | |
| 採用時の教育・研修を充実させている | | | | |
| 教育・研修の責任者（兼務を含む）を決めている | | | | |
| 職員に後輩の育成経験を持たせている | | | | |
| 法人全体で連携して育成に取り組んでいる | | | | |
| 地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる | | | | |
| 賃金体系の見直しを行っている | | | | |
| 能力の向上が認められたものは、配置や処遇に反映している | | | | |
| その他（ ） | | | | |

問17 貴事業所における早期離職防止や定着促進のために取り組んでいる方策についてお答えください。取り組んでいるものに○をして、その効果についてお答えください。

| 早期離職防止、定着促進策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|-----------------------------------|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| 本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる | | | | |
| 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている | | | | |
| 能力や仕事ぶりを評価し、賃金などの処遇に反映している | | | | |

| 早期離職防止、定着促進策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|---|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| 賃金水準を向上させている | | | | |
| 業務改善や ICT 導入など効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れている | | | | |
| 資格取得支援を奨励している（実習日等の勤務調整、取得費用の助成など） | | | | |
| 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティングなど） | | | | |
| 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている | | | | |
| 職場環境を整えている（休憩室など） | | | | |
| 子育て支援を行っている | | | | |
| その他（ ） | | | | |

問 18 人材確保策として行政に期待することは何ですか。
（50字以内でご記入ください。）

5 外国人雇用についてお伺いします。

問 19 貴事業所における外国人労働者の雇用についてお答えください。
あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 雇用していない → 問20へ 2. 雇用している → 問21へ

問 20 問19で外国人を「雇用していない」と答えた方について、今後の外国人労働者雇用の意向についてお答えください。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 雇用したい 2. 雇用する予定はない 3. わからない

問 21 外国人労働者を雇用する上でのメリットについてお答えください。
（外国人雇用の有無にかかわらず、あてはまるものすべてに○をしてください。）

1. 労働力を確保できる 2. 社内環境が活性化できる 3. 異なる視点からの発想を得られる
4. 人件費を抑制できる 5. わからない
6. その他（ ）

**問22 外国人労働者を雇用する上での課題や不安についてお答えください。
(外国人雇用の有無にかかわらず、あてはまるものすべてに○をしてください。)**

1. 利用者との会話等での意志疎通 2. 日本語読解力、文章力の不足等による介護記録作成への支障 3. 日本人職員との会話等における意志疎通 4. 生活習慣等の違いによる日常業務への支障 5. 受入方法や活用方法への不安 6. 人件費以外のコスト
7. わからない 8. その他 ()
9. 課題はない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

益田市への提出〆切は、令和4年10月31日(月)です。

益田市への提出〆切
令和4年10月31日(月)

令和4年度

益田市介護労働実態調査(案)

【従業者向け】



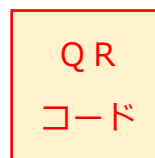
令和4年9月

益田市福祉環境部高齢者福祉課

回答するにあたってお読みください

1. この調査は、施設・サービス事業所において介護に関わる全職員を対象とした調査です。
2. この調査票における職員の定義は次のとおりです。
 - 「介護職員」とは、各事業所・施設が、人員基準等に基づき配置する全ての介護職員（訪問介護員を含む）で、勤務時間の長短・他職種との兼務の有無は問わず、直接介護を行い賃金の支払いを受けている者を指します。
 - 「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による労働者を指します。
 - 「非正規職員」とは、正規職員以外の労働者を指します。
 - 「非正規職員」の「常勤労働者」とは、事業所の定める正規職員の所定労働時間と同じあるいはそれ以上時間を勤務する者を指し、「短時間労働者」は1日の所定労働時間、または、1週の所定労働時間が常勤労働者より少ない者（いわゆる登録ヘルパーも含む）を指します。
3. ご回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。
4. ご回答はいずれも、**令和4年9月1日時点**の状況でお答えください。
5. 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いする設問があります。その場合は、説明文、矢印等に従ってお答えください。
6. 選択する数については、「1つ選択」または「あてはまるものすべて選択」等の案内がありますので設問ごとの案内に従ってお答えください。
7. 選択肢の「その他」を選択した場合は具体的な内容を枠内にご記入ください。
(文字数の指定がない場合は、30字以内でご記入ください。)
8. この調査は、Web回答も可能です。内容はいずれも同じです。
Web回答を希望される場合は、次のいずれかで回答ページにお進みください。
 - ・お手持ちのスマートフォン・パソコンに下記URLを入力
<https://www.city.tsu.lg.jp/>
 - ・スマートフォンからQRコードを読み取り
 - ・益田市高齢者福祉課ホームページからアクセス
9. この調査についてのご質問は下記までお願いします。

〒698-8650 益田市常盤町1番1号 益田市福祉環境部高齢者福祉課 事業者指導係
TEL : 31-0218 FAX : 24-0181



1 回答者ご自身についてお伺いします。

問1 性別

1. 男性 2. 女性

問2 年代

1. 10～20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代
6. 70歳以上

問3 お住まい

1. 益田市内 2. 浜田市内・吉賀、津和野町内 3. その他

問4 通勤手当の支給はありますか。

1. 全額支給あり 2. 一部支給あり 3. 支給なし

問5 現在の職場での勤続年数（令和4年9月1日時点）

1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上3年未満 4. 3年以上5年未満
5. 5年以上10年未満 6. 10年以上20年未満 7. 20年以上

問6 現在の職場に就労前、介護職場で勤めていたことがありますか。

1. ある → 問7、問8へ
2. ない → 問9へ

問7 問6で「ある」と答えた方にお尋ねします。過去の同業種での合算した勤続年数をお答えください。

1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上3年未満 4. 3年以上5年未満
5. 5年以上10年未満 6. 10年以上20年未満 7. 20年以上30年未満
8. 30年以上

問8 問6で「ある」と答えた方にお尋ねします。以前の職場を辞めた理由をお答えください。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 賃金水準に満足できない 2. 職場での職員間の人間関係 3. 労働時間、休日等の条件に満足できない 4. 職場の方針と自分の考えが合わない 5. 体力的についていけない等の健康問題 6. 家族の介護 7. 結婚・出産・育児 8. 家族の転勤 9. 自分のやりたい仕事ではない 10. 利用者や利用者家族との人間関係 11. 介護職場で他にいい職場があった 12. 介護職場以外で他にいい職場があった
13. その他（)

問9 現在の職場に就職した理由についてお答えください。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 賃金水準
2. 労働時間・休日等の労働条件
3. 人事評価・処遇のあり方
4. 立地条件（通勤の利便性）
5. 人間関係・雰囲気
6. 雇用の安定性
7. 福利厚生
8. 教育訓練・能力開発のあり方
9. 知識や経験の活用可能性
10. 周囲からの評判
11. 事業所の理念・方針

2 回答者の就労状況についてお伺いします。

問10 就労形態

1. 正規職員
2. 非正規職員（常勤労働者）
3. 非正規職員（短時間労働者）

問11 職種（複数職種、複数職場を兼務の方は主に勤務する職場での主な職種）についてお答えください。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 訪問介護員
2. 介護職員
3. 看護職員
4. 生活相談員
5. 栄養士
6. 介護支援専門員
7. 理学療法士または作業療法士
8. それ以外

問12 複数職種を兼務している方は兼務の職種についてお答えください。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 訪問介護員
2. 介護職員
3. 看護職員
4. 生活相談員
5. 栄養士
6. 介護支援専門員
7. 理学療法士または作業療法士
8. それ以外

問13 現在持っている資格、今後取得したい資格すべてに○をしてください。

| 資 格 | 現在持っている資格 | 今後取得したい資格 |
|-----------|-----------|-----------|
| 介護福祉士 | | |
| 介護職員初任者研修 | | |
| 介護職員基礎研修 | | |
| ホームヘルパー1級 | | |
| ホームヘルパー2級 | | |
| 介護支援専門員 | | |
| 看護師・准看護師 | | |
| PT・OT・ST | | |
| 社会福祉士 | | |
| 福祉用具専門相談員 | | |

| 資 格 | 現在持っている資格 | 今後取得したい資格 |
|----------------|-----------|-----------|
| 栄養士・管理栄養士 | | |
| 上記以外の介護福祉関係の資格 | | |
| 資格なし | | |

問14 賃金形態

1. 時間給 2. 日給 3. 月給 4. その他 ()

問15 昨年1年間の賞与を含む給与総額（控除前）についてお答えください。

1. 昨年就労なし 2. 103万円未満 3. 103～130万円未満
 4. 130～200万円未満 5. 200～250万円未満 6. 250～300万円未満
 7. 300～350万円未満 8. 350～400万円未満 9. 400～500万円未満
 10. 500万円以上

問16 希望する給与水準についてお答えください。 あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 現状のままでよい 2. 103万円未満 3. 103～130万円未満
 4. 130～200万円未満 5. 200～250万円未満 6. 250～300万円未満
 7. 300～350万円未満 8. 350～400万円未満 9. 400～500万円未満
 10. 500万円以上

3 あなたの職場での教育・研修受講状況についてお伺いします。

問17 あなたの職場における教育・研修実施状況の充実度についてお答えください。 あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 大いに充実している 2. 充実している 3. やや不足している 4. 不足している

問18 あなたの職場における教育・研修の取組として実施済のものも含め、今後実施してほしいものは何ですか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 教育・研修の計画策定 2. 先輩職員による指導 3. 上司による定期個別面談
 4. 職場内研修会・勉強会 5. 外部研修会・勉強会への派遣 6. 職員の腰痛予防対策
 7. 安全対策（事故時の応急措置等） 8. 虐待防止・人権問題
 9. その他 ()

問19 利用者の認知症の行動や心理症状への対応についてどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 非常に自信がある 2. やや自信がある 3. どちらともいえない
 4. あまり自信がない 5. まったく自信がない

4 あなたの職場での人材確保状況についてお伺いします。

問20 あなたの職場において人材確保が困難な要因についてあなたはどのようにお考えですか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 同業他社との人材確保競争が激しい 2. 他産業に比べて労働条件が良くない
 3. 景気が良いため介護業界へ人材が集まらない
 4. その他 ()

問21 あなたの職場における離職の要因は主に何だと考えますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 賃金水準に満足できない 2. 職場での職員間の人間関係
 3. 労働時間、休日条件に満足できない 4. 職場の方針と自分の考えが合わない
 5. 体力的についていけない等の健康問題 6. 家庭の事情や個人的な事情
 7. 自分がやりたい仕事ではない 8. 利用者や利用者家族との人間関係
 9. その他 ()

問22 あなたの職場の人間関係は良好ですか。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 良好 2. ふつう 3. あまり良好でない 4. まったく良好でない

問23 あなたの職場で人間関係について困ったときはどうしていますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 職場の上司に相談する 2. 職場の同僚に相談する 3. 職場に相談できる人はいない

問24 あなたの職場の人材確保策についてお答えください。取り組んでいると思われるものに○をして、あなたが考えるその効果についてお答えください。

| 人材確保策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|--------------------------------|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| P R等、事業所の情報発信を行っている | | | | |
| インターンシップを導入している | | | | |
| 学校等教育機関を訪問し求人活動を行っている | | | | |
| 教育・研修計画を立てて内部・外部研修に積極的に参加させている | | | | |
| 採用時の教育・研修を充実させている | | | | |
| 教育・研修の責任者（兼務を含む）を決めている | | | | |
| 職員に後輩の育成経験を持たせている | | | | |

| 人材確保策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|--------------------------------|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| 法人全体で連携して育成に取り組んでいる | | | | |
| 地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる | | | | |
| 賃金体系の見直しを行っている | | | | |
| 能力の向上が認められたものは、配置や処遇に反映している | | | | |
| その他（ ） | | | | |

問25 あなたの職場の早期離職防止や定着促進策についてお答えください。取り組んでいると思われるものに○をして、あなたが考えるその効果についてお答えください。

| 早期離職防止、定着促進策 | 取組 | 取組の効果 | | |
|---|----|-------|--------|-------|
| | | 効果的 | 効果的でない | 効果は不明 |
| 本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる | | | | |
| 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている | | | | |
| 能力や仕事ぶりを評価し、賃金などの処遇に反映している | | | | |
| 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている | | | | |
| 賃金水準を向上させている | | | | |
| 業務改善や ICT 導入など効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れている | | | | |
| 教育・研修を充実させている | | | | |
| 資格取得支援を奨励している（実習日等の勤務調整、取得費用の助成など） | | | | |
| 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティングなど） | | | | |
| 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている | | | | |
| 職場環境を整えている（休憩室など） | | | | |
| 子育て支援を行っている | | | | |
| その他（ ） | | | | |

問 26 人材確保策としてあなたが行政に期待することを50字以内でご記入ください。

5 介護の仕事の満足度についてお伺いします。

問 27 介護の仕事にやりがいを感じていますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 非常にやりがいがある
2. やややりがいがある
3. どちらともいえない
4. あまりやりがいがない
5. まったくやりがいがない

問 28 あなたは現在、転職したいと考えていますか。

1. 転職したい → 問29、問30へ
2. 転職は考えていない
3. わからない → 問32へ

問 29 問28で「転職したい」と答えた方にお尋ねします。転職したいと思われる理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 賃金水準に満足できない
2. 職場での職員間の人間関係
3. 労働時間、休日等の条件に満足できない
4. 職場の方針と自分の考えが合わない
5. 体力的についていけない等の健康問題
6. 家庭の事情や個人的な事情
7. 自分がやりたい仕事ではない
8. 利用者や利用者家族との人間関係
9. その他 ()

問 30 問28で「転職したい」と答えた方にお尋ねします。どんな職種に転職したいですか。あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 介護職への転職 → 問31へ
2. 介護職以外への転職
3. わからない → 問32へ

問 31 問30で「介護職への転職」と答えた方にお尋ねします。転職先を選ぶ際はどんな条件を重視しますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 賃金水準
2. 労働時間・休日等の労働条件
3. 人事評価・処遇のあり方
4. 立地条件（通勤の利便性）
5. 人間関係・雰囲気
6. 雇用の安定性
7. 福利厚生
8. 教育訓練・能力開発のあり方
9. 知識や経験の活用可能性
10. 周囲からの評判
11. 事業所の理念・方針
12. その他 ()

6 外国人雇用についてお伺いします。

問32 外国人労働者と一緒に仕事をする上でのメリットは何だと考えますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 人手不足が解消され、休みなどが取りやすくなり働きやすくなる
2. 社内環境が活性化される
3. 異なる視点からの発想を得られる
4. 異文化に触れることができる
5. わからない
6. その他 ()

問33 外国人労働者と一緒に仕事をする上での課題や不安は何だと考えますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1. 利用者との会話等での意志疎通
2. 日本語読解力、文章力の不足等による介護記録作成への支障
3. 日本人職員との会話等における意志疎通
4. 生活習慣等の違いによる日常業務への支障
5. 受入方法や活用方法への不安
6. 人件費以外のコスト
7. わからない
8. 課題はない
9. その他 ()

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

調査票は各事業所で取りまとめていただくこととしております。
回答が終わりましたら封筒に入れ、のり付けして事業所にお渡しく下さい。

益田市への提出〆切は、令和4年10月31日(月)です。
